上総中野駅 古き良きまち マップ

KAZUSA NAKANO STATION
Area MAP

上総中野駅のみどころ
Highlights of Kazusa-Nakano Station

上総中野駅周辺地区はいすみ鉄道と小湊鐵道の終着点であり、特に鉄道ファンに人気のエリアです。

春には鉄道沿線に菜の花、秋には紅葉に彩られた景色で溢れます。

田代滝の大蛇
Legend of the Daija

田代滝には様々な大蛇の伝説が残っています。田代滝にいったら、伝説に思いをはせてみませんか?

田代滝と白蛇伝説

円照寺の和尚が中国に渡って勉強をした後、日本では珍しい小さな白ヘビを持って帰ってきました。月日と共に庭の池だけでは収まらない程にへびは大きく成長し、和尚は庭の池を拡張することをへびに約束をしました。その準備のため、田代の滝にいてもらうことになりましたが、和尚は庭の池を大きくする約束を反故にしてしまい、へびを怒らせてしまいました。それにより、様々な災いが起きましたが、関平内という侍によって退治されました。今でも毎年8月7日には退治されたへびの頭を虫干しにするそうですが、その日しか見てはいけないそうです。

関平内と大蛇伝説

勝浦の豪族「関平内」は愛犬「アカ」と山に入りました。内梨滝に着いて、ひと休みしているとアカがウォーンと吠えました。その吠え声がうるさく、怒った平内は刀を抜いてアカの首をはねてしまいました。飛んだアカの首はなかなか落ちてきません。不思議に思いよくみると、大蛇の首にアカがくらいついていました。大蛇がいたことをアカが知らせてくれたのです。平内は大蛇を切りました。アカを切ってしまった平内は大変後悔し、泣き続けたということです。

その大蛇の骨が三条にある君塚家でいまでも家宝として大切に保管されています。

Access

電車で

東京駅から特急わかしお号 約70分、大原駅でいすみ鉄道に乗り換え 約50分
東京駅から内房線快速 約60分、五井駅で小湊鐵道に乗り換え 約70分

車で

東京湾アクアライン経由圏央道「市原鶴舞IC」から約20km
館山自動車道「市原IC」から約40km

高速バスで

品川(シナガワ グース)発 羽田空港経由、高速バスで大多喜駅まで 約85分
大多喜駅でいすみ鉄道に乗り換え 約20分

大多喜町HP
http://www.town.otaki.chiba.jp/

https://www.facebook.com/town.otaki/

上総中野の寺社仏閣
Shrines and temples

光善寺と弓木石

光善寺は日蓮宗のお寺です。

境内の左側より坂道を登って、七面山のハイキングコースにでられます。

光善寺の石段は100段ほどありますが、そのうちの約80段が「弓木石」といわれる石でできています。

弓木石は上総中野より鴨川方面に南下した弓木地区でしか採れない石で、本地方唯一の固い石です。

七面山ハイキングコースへ登るときに気を付けてみてみましょう。

間当たり石(大塚山)

光善寺で見られた、弓木石で作られた道祖神が、昔、上総中野地域に祀られていました。しかし、神様が宿っていると信じない村の乱暴者(若者)が石に小便をかけたところ、だんだんと自分のものが曲がっていき、へそにかかるようになってしまったそうな・・。過ちを認めて、夫婦で神様に謝りにいったところ、だんだんと症状が良くなってきたそうです。

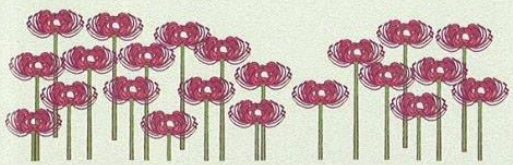
曼珠沙華寺「呼び戻しの鐘」

江戸時代、仲の良い百姓の息子が江戸に5年間の条件で出稼ぎに行きましたが、結局故郷に帰ってきませんでした。

このことを住職に相談し、“信心するものが懸命になれば願いがかなう「もしもの一念」”という仏教の考えを基に鐘をついたところ、息子が「鐘の音が聞こえ、懐かしくなった。」と言って戻ってきたそうです。

曼珠沙華寺(浄宗寺)

江戸から来た旅人がこの地(寺)で命を落とした際、住職は旅人の故郷に咲き誇っていた「曼珠沙華」を植えました。住職亡き後も、住民が球根を植えていることから、年ごとに花は増え、お彼岸あたりにはお寺一帯に曼珠沙華が咲き誇ります。



旅の想い出
Memories of the trip